

平成30年6月18日

一般社団法人日本建設業経営協会会員各位

一般社団法人日本建設業経営協会
中央技術研究所
所長 深澤 協三

現場の事務作業の合理化・省力化を目指した 「RPA」技術に関する講習会開催のご案内

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

近年の「少子高齢化による労働人口減少」「働き方改革」を背景に、建設業においても「生産性の向上」「労働時間の短縮」が喫緊の課題となっています。

一方で、品質、環境、法令順守の面から、各種記録の整理・保管、要件・資格の確認等の「事務的作業」が現場に於いて増加する一方であり、喫緊の課題である「生産性の向上」「労働時間の短縮」と二律背反の関係にあります。しかしながら今日においては、両者は同時に解決される必要があることは言うまでもありません。

「事務的作業の増大」と「生産性の向上」「労働時間の短縮」とを同時に解決する方法として、「RPA」は有効な技術として大いに期待されています。

「RPA」とは「ロボティック・プロセス・オートメーション」の略語で、別紙の解説の通り、コンピューター上に「仮想のロボット」を導入することで、「事務作業の自動化」を図る技術で「デジタル・レイバー」とも呼ばれ、業務合理化の先端を行く金融業界で導入が増えている技術です。建設業界でも、大手ハウスメーカーが既に導入済みで、例えば膨大な数の協力業者の建設業許可の確認を「RPA」を使って、国土交通省データベースを利用した確認作業が自動で行われています。

この度、(一社)日本 RPA 協会のご協力を得て「RPA」に関する技術講習会を開催する運びとなりました。

開催日時・場所・内容及び定員は下記の通りです。お誘い合せの上ふるってご参加下さいますようご案内申し上げます。

記

1. 開催日時：平成30年7月17日(火) 午後2時～4時
2. 開催場所：AP秋葉原 C会議室(次ページ案内図参照願います)
3. 講師
(一社)日本 RPA 協会 大角 暢之 代表理事
4. 定員：40名
6. 参加費：無料

当講習会へ参加希望の方は、同封の申し込み用紙にて 7月12日(目)迄にお申し込み願います。申し込み受付後、参加票をお送り致します。

また、本件に関するご質問、ご要望に関しては下記担当までお申し越し下さい。

(一社)日本建設業経営協会 中央技術研究所 建築研究部
担当者：深澤または阿部
TEL : 03-5846-8477
FAX : 03-5846-8478

以上

案内図



AP 秋葉原 K・L会議室

所在地・電話番号

〒110-0006

東京都台東区秋葉原1番1号 秋葉原ビジネスセンター 5階

Tel:03-5289-9109

交通アクセス

JR各線・つくばエクスプレスをご利用の場合：「秋葉原駅」中央改札口より徒歩約5分

東京メトロ日比谷線をご利用の場合：「秋葉原駅」2番出口より徒歩約5分

東京メトロ銀座線をご利用の場合：「末広町駅」1番出口より徒歩約5分

都営新宿線をご利用の場合：「岩本町駅」A3出口より徒歩約8分

RPAとは

RPAとは「ロボティック・プロセス・オートメーション」の略称です。

ロボットとつくので、人の代わりに車工場でロボットが作業しているイメージ（FA：ファクトリーオートメーション）がわきますが、RPAはそれとは異なります。

RPAのロボットは「**仮想ロボット**」を意味しており、PC上で人が操作する代わりに動く、「自動プログラム」のことです。

例えば、「名刺をスキャンして、メールソフトでお礼のメールを送る」という作業を考えます。

この場合、ソフトAを使用して名刺を自動でデジタルデータに変換します。

そしてソフトB（outlookなど）を使用して、メールを送るという作業をしていました。

RPAは、このような一連の業務のなかで、人の作業が入っていた部分を自動化（Automation）する仮想ロボットです。

RPAであるソフトCを使用すれば、名刺をスキャンした瞬間に、自動でメールが送られます。

RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)とは

RPAとはホワイトカラーの仕事を代わりにこなす仮想プログラムです

これまで



RPAの場合



(c) 2017 neuroeducator

5 / 25

つまり、ホワイトカラーの方がやっていた手作業の部分をさらに自動化するシステムがRPAです。

とくに、異なるソフトウェア間の操作をまとめる作業などが現在は一般的です。

ですが、最近のAIの進歩は目覚しく、ディープラーニングをはじめ知能化が進んでいます。

今後、単純な作業だけでなく少し知的な作業についてもRPAが担うことが予想されます。

図解まとめ AIの進歩の歴史



【図解：3分で解説】人工知能・AIの歴史 | 機械学習、ディープラーニングとは | AIシリーズ①

本記事では図解で分かりやすく「人工知能・AIの進歩の歴史」を紹介します。"人工知能"や"AI..."

2017-04-15 08:17

bot (ボット) とは

bot (ボット) とは、twitterやfacebookなど使われ始めたアプリケーションの補助プログラムのことです。

例えば、iphoneに入っている「Siri」もボットの一つです。

Siriの場合、Siriというプログラムを立ち上げて、「明日の天気は？」と聞くと、Siriが自動でお天気サイトで天気を調べて、明日の天気を回答してくれます。

またtwitterのbotでは、以前のツイートを自動で再ツイートしたり、bot宛の発言に対して自動で返答を作成して、自動ツイートしたりします。

このようにbotは基本的にはひとつのプログラムのユーザーインターフェース代わりになって自動化したり (Siriなど)、プログラム内で自動作業 (twitterの自動ツイートなど) をしてくれる